

松阪市子ども支援研究センターだより

松阪市子ども支援研究センター〈TEL. 26-1900 FAX. 26-1901〉
 E-mail: kyo.div@city.matsusaka.mie.jp <http://www.city.matsusaka.mie.jp>
 松阪教育支援センター「鈴の森教室」「三雲やまゆり教室」
 〈TEL 26-1900 FAX 26-1901〉 E-mail: suzunomori@matsusaka.ed.jp

2022 年を振り返って

今年度は、人生の中で予想することのない始まりとなりました。当初は、私に何ができるのかという思いがずっと頭を離れませんでした。しかし、決まったからには1つ1つにしっかり向き合ってやるしかない！周りに助けてもらいながらやっていこう！という思いに至ったことを覚えています。あれから9か月、今では、この立場になってしかできない経験や学びそして多くの人との出会いを得ることができた実感しています。そして、それは組織仲間の助けも大きかったです。これから先も何が起こるかわからない。そのためには、1日1日を前向きに、人とのつながりを大切にしながら、笑顔で過ごしていきたいと思います。（中西 明美）

6・7・8・9月 松阪市子ども支援研究センター研修講座

本年度の当センター研修講座 25 講座すべて予定通り終えることができました。昨年度はコロナ対策として集合とオンラインを併用した形で開催しましたが、今年度はコロナウイルス感染対策を十分に行ったうえで、集合で開催できるものは集合で行いました。昨年度はオンラインで登壇された先生が、今年度はリアルに登壇いただき、参加者の皆様との直接のやり取りが生まれました。受講者の皆様、開催にあたりご協力いただき、ありがとうございました。

A-4 外国語活動・外国語 小学校と中学校でつなぐ英語指導と評価

—児童生徒の思考力、判断力、表現力等を育成する言語活動を通して—

講師：阿野 幸一 先生 文教大学国際学部 教授

「できる」を目指した授業づくりについて、教科書の活用を例示しながら、楽しい模擬授業で紹介いただきました。

実際に先生に授業を見せていただき、こうやればいいんだ！と分かりました。模擬授業をこれからもお願いします。

参加者の声

B-12 生徒指導Ⅱ Q・Uの分析方法と学級づくり

～心理学の視点から「学びに向かう力」について考える～

講師：青木 俊幸 先生 殿町中学校 校長

昨年に続きオンラインで開催し、受講者が自分の学級のQ・U結果シートなどからアセスメントシートに作成し、アセスメントと手立てを考える演習型の研修をしていただきました。また、「学びに向かう力」について、心理学の視点でわかりやすく紹介いただきました。



今回の研修で、ルールの定着に加え、リレーシンの大切さやその具体的な指導方法がよくわかりました。

参加者の声

B-16 乳幼児教育Ⅱ 保育カウンセリング

講師：大竹 直子 先生 千葉大学カウンセラー・法政大学兼任講師・臨床心理士

子どもが安心できる関係づくりを保護者とのどのように築いていくか、保育カウンセリングの理論や技法を丁寧に教えていただくとともに、ワークショップを交えて、参加者同士と一緒に学ぶ貴重な機会となりました。



具体的な実践方法や言葉のかけ方なども教えていただき、とても分かりやすかったです。

久しぶりにWEBではない研修に参加でき、うれしかったです。

参加者の声

10月 まつさかGIGAフェスタ

令和4年10月8日(土)にクラギ文化ホール・子ども支援研究センターにて「まつさか GIGA フェスタ」を開催しました。市内小中学校の児童生徒に貸与した1人1台タブレットを使用した体験型イベントや成果報告会などを行い、「ふれる」「みる」「まなぶ」機会となりました。

プログラミング大会



タイピングコンテスト



基調講演 成果報告



パネルディスカッション



プログラミング体験



模擬授業体験



11・12月 新たな学びの創造事業 三雲中学校・松江小学校公開授業

新たな学びの創造事業のモデル校の公開研究会をしていただきました。11月18日(金)には三雲中学校において、研究主題「協働学習を軸とした、未来を切り拓く力を育成するための授業力の向上～ICTを利活用した発信力の育成」のもと、1年生の6つの授業を公開いただきました。また、5つの分科会で参加者の皆さんから活発な議論をいただきました。講演会では、聖心女子大学の益川弘如教授に、「協働学習が育む探究・発信したくなる力」についてご講演いただきました。

12月16日(金)には松江小学校において、研究主題「一人ひとりが主体的に判断して行動し、みんなで学び合う授業」の実現させる手立ての1つとして、効果的なICTの活用について、4年生国語の授業を公開いただきました。また、研究協議会では、集合とオンラインで参加いただき、事後検討や各校の取組について交流を行いました。

2つのモデル校の皆様には発表に向けてたくさん準備いただきありがとうございます。素敵な取組発表をいただき、ありがとうございました。